

1. 研究課題名：

環境負荷低減とコスト削減の両立を実現する
LCA 導入システムの開発

2. 研究代表者氏名及び所属：

岡本 拓（広島県立総合技術研究所保健環境センター）



3. 研究実施期間：平成 25～26 年度

4. 研究の趣旨・概要

循環型社会や低炭素社会の構築に向けて、様々な取り組みが進んでいるが、環境影響の「見える化」の一環として、環境負荷を定量的に評価する LCA（ライフサイクルアセスメント）が注目されている。この手法を用いた国際規格が提唱されており、企業にとってはその対応が課題となっている。

本研究では、LCA の経験がない中小企業の担当者自らが容易に環境負荷量(廃棄物、温室効果ガス)、コストの算出が可能なシステムを構築することを目指している。

本研究の成果により、中小企業が LCA 手法を使って、納品先の企業や消費者に対して情報提供が可能となる。さらに、エネルギー消費効率改善に向けた取り組みが推進されると考えられる。

5. 研究項目及び実施体制

環境負荷低減とコスト削減の両立を実現する LCA 導入システムの開発
（広島県立総合技術研究所保健環境センター）

6. 研究のイメージ

